

火打山・妙高山

Hiya

期 日：2017年10月10日(火)～11日(水) 曇りのち晴れ

コース：新宿 前夜 23:35…(夜行バス・電車・バス)…笹ヶ峰10日 8:10/20→富士見平 11:05/15→高谷池ヒュッテ
12:00/40→火打山 14:15/30→高谷池ヒュッテ 15:45/11日 6:20→黒沢池ヒュッテ 7:30/35→長助池分岐
8:55/00→妙高山 10:40/11:35→天狗堂 13:00→山頂駅 14:50…(ケーブル)…新赤倉山麓駅 15:10

参加者：単独

秋の火打山・妙高山を歩いて来た。紅葉は登山口付近が真っ盛り。山上は既に晩秋。懸念した天候はますますだった。



一番バスで笹ヶ峰に入り、歩き始める



登山口付近は紅葉の真っ盛り



登山道は木道がよく整備されている



ブナ林の黄葉



黒沢出会から登りとなる



12曲りを登ると尾根。急坂は更に続く



高度上げると周囲の山が見えて来た



日本海側では珍しいというオオシラビソの群落



富士見平。雲で富士山は見えない



笹原を過ぎ、黒沢岳左斜面のトラバースに向う



高谷池方面が見えて来た
火打山の山頂部は雲の中



トラバースを終え高谷池ヒュッテに到着。妙高市が運営
完全予約制、2食付 7,200円、水・湯無料



昼食後、火打山山頂に向う
高谷池の対岸から見るヒュッテ



高台に登ると、岩の間に湿原が



その先には、広大な天狗の庭の湿原



山頂への中ほどには雷鳥平



確かに雷鳥はいた。なかなか動こうとしない



山頂に到着するが、ガスで何も見えない



翌朝、晴れ。3階ベランダから火打山を眺める



朝食後、ヒュッテ近くの分岐から妙高山に向う



小高い茶臼山から外輪山と妙高山山頂部が見える。
その下には、黒沢池の湿原



優美な姿の山は黒姫山か
メキシコのイスタシワトルを思い起こさせる



広い黒沢池の湿原



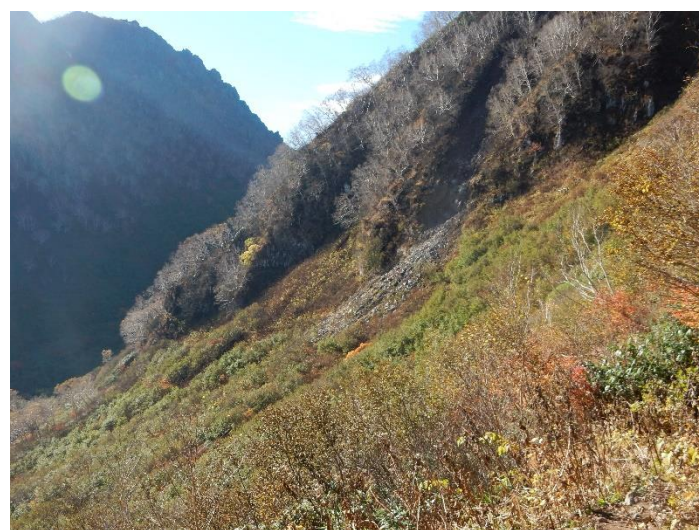
こちらは、民営の黒沢池ヒュッテ
予約なし可、スタッフ全員外国人という



外輪山に上がると妙高山の全容が見えてきた



後方には火打山



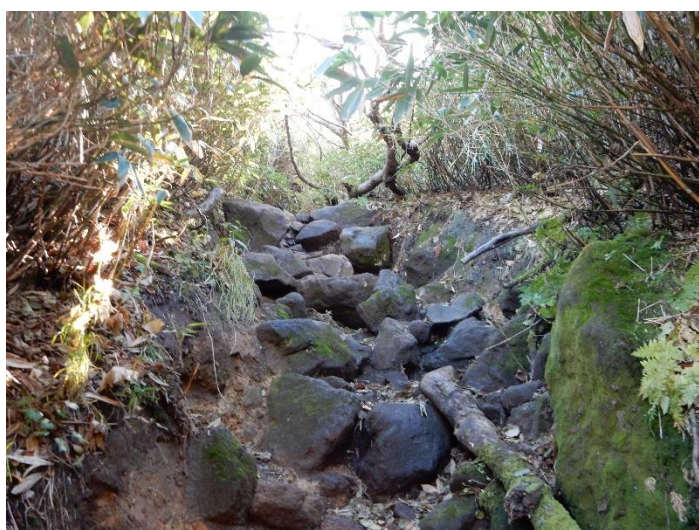
外輪山の内側は急斜面。慎重に下りる



火口原には長助池の湿原が広がる



沢を渡り、長助池分岐に出る
ここから山頂まで標高差 400m の急斜面を直登



急峻な岩道が続く



高度を上げると外輪山が見えて来た



妙高山北峰に到着
山頂標柱、三角点はこちらにある



山頂から見る火打山（右）、焼山（左）



遠くに白馬岳など北アルプスの山々



南峰に向う途中に巨大な岩（日本岩）



数分の水平移動で南峰に。大岩だらけ



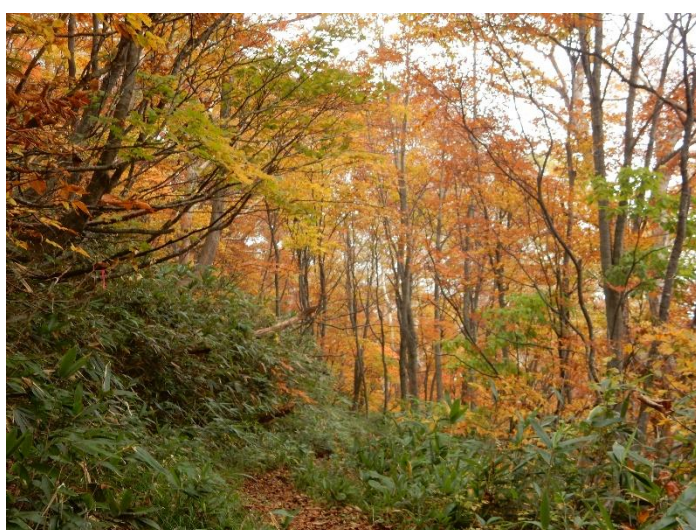
南峰山頂には一風変わった妙高大神



昼食後、新赤倉に向け急斜面を下りる



暫く下りると絶壁の岩場。鎖とロープがあり、岩には足場が刻まれている。慎重に下りる。



高度を下げると、再び紅葉真っ盛りの樹林



スキーゲレンデを下り、ケーブルに乗って新赤倉温泉に。入浴後、バス、電車を乗り継ぎ帰宅